

警察署協議会議事概要

協議会名	神奈川県大和警察署協議会
日時	令和2年2月4日（火）午後3時から午後5時まで
場所	神奈川県大和警察署
出席者	警察署協議会側 会長以下11人 警察署側 警察署長以下16人
	警察署協議会からの答申等に対する措置結果の説明
	「少年を取り巻く犯罪と対策について」の答申について
	1 初犯の少年に対する指導を厳格にしてほしい 当署では、少年本人及び保護者に対し犯行に至った理由を明らかにし、保護者と一緒になって家庭環境等から再犯防止を図っており、今後も学校等と連携しながら非行防止・犯罪防止に努めていく。
	2 犯罪を犯したその後、様々な悪影響があることについて教えてほしい 少年が特殊詐欺に加担し逮捕された結果、家族等にも影響を及ぼし、大きな代償を払う様子を紹介したDVDを中学校、高校に紹介したり、非行防止教室で活用する等して、教養を行っている。現在はSNS等により誹謗中傷を受けたり、就職や結婚の障害になる等の悪影響が及ぶことについて、強く認識させていく。 今後も、制服警察官による声掛け、少年補導員との街頭補導活動など、学校や関係機関・団体と連携を図って少年の非行防止と再犯防止を推進していく。
	諮問
	当署管内における空き巣等の住宅侵入窃盗事件の発生状況と効果的な防止策について
	答申
	1 人感センサーライト等を活用するよう防犯指導をしてほしい 電気のついていない家ほど、被害に遭いやすい。暗い家を中心に、積極的に人感センサーライト等を活用するよう指導をしてもらうと効果的だと思う。
	2 事件があった地域へのチラシ等の配布や声掛けをしてほしい もし不審者を見つけても、警察に通報することはなかなか難しい。一方、不審者情報や事件があった地域を中心に、チラシ等の配布や警察からの声掛けがあれば、通報しやすくなり、犯人逮捕にもつながると思う。
3 自治会や行政と連携し、防犯講話や防犯活動を充実させてほしい 自治会や行政と連携して、事件の発生が多い地区における防犯講話や防犯パトロール等の防犯活動を充実させることが効果的だと思う。	
業務説明	
前四半期（令和元年10月から12月まで）の業務推進結果及び今四半期（令和2年1月から3月まで）の業務推進重点について説明をした。	